

故本城格名誉教授への感謝

長年の間、京都大学文学部フランス語学フランス文学講座のために尽瘁された故本城格先生が、生前絶えず気にかけて、心配されていたのは、研究室が発行する雑誌『フランシア』のことでした。

先生のご遺志を体して、未亡人知子様から、このたび『フランシア』の後継誌『仏文研究』のために、多額のご寄付を頂戴することになりました。

京都大学フランス語学フランス文学研究会の会員一同とともに、故本城先生、知子様、およびご家族の皆さま方に対しまして、この『仏文研究』紙上で厚くお礼を申しのべさせていただきます。まことにありがとうございました。故本城先生のご厚意を、この研究誌の発展のために活用させていただきます。

中 川 久 定